

# 男女共同参画推進課

## 1 市民プラザあくろす管理運営 予算科目(款・項・目) 10・35・23 [決算書143ページ]

男女共同参画推進センター、産業労働支援センター及び市民活動支援センターの三つの機能で構成する多様な市民活動の拠点施設として設置し、指定管理者制度を導入し運営しているもの

### (1) 施設利用状況

ア 月別利用者数(来館者数) (平成29年度から、印刷室利用者を含む。) (単位:人)

区分 月	あくろす諸室	男女共同参画 推進センター	産業労働支援 センター	市民活動支援 センター	月別計
4月	6,102	2,159	403	6,384	15,048
5月	4,662	1,199	360	2,633	8,854
6月	6,695	1,837	456	3,746	12,734
7月	6,445	2,328	529	8,005	17,307
8月	4,977	1,888	409	3,322	10,596
9月	6,129	2,111	436	3,618	12,294
10月	5,735	1,731	444	3,420	11,330
11月	6,135	1,773	394	3,573	11,875
12月	5,323	1,066	422	2,926	9,737
1月	5,268	1,802	437	3,175	10,682
2月	5,650	1,253	396	3,290	10,589
3月	1,991	1,356	458	2,114	5,919
計	65,112	20,503	5,144	46,206	136,965

イ あくろす諸室月別利用者数 (単位:人)

区分 月	会議 室1	会議 室2	研修 室1	研修 室2	研修 室3	研修 室4	研修 室5	和室	調理 室	保育 室	ホ-ル 1	ホ-ル 2	月別 計
4月	754	425	409	501	700	90	187	316	175	102	1,258	1,185	6,102
5月	723	494	353	394	641	71	153	261	196	97	736	543	4,662
6月	679	502	591	587	806	120	311	305	262	176	1,304	1,052	6,695
7月	745	462	466	574	699	116	219	340	217	242	1,293	1,072	6,445
8月	737	329	358	540	508	89	204	235	230	217	819	711	4,977
9月	814	511	415	556	678	115	234	289	188	136	1,178	1,015	6,129
10月	855	386	380	499	678	136	217	269	157	219	1,019	920	5,735
11月	821	530	394	733	642	119	213	271	284	210	1,001	917	6,135
12月	689	398	355	434	545	103	178	309	339	198	763	1,012	5,323
1月	701	426	357	553	535	128	199	293	206	170	895	805	5,268
2月	824	548	430	632	698	125	162	324	321	194	667	725	5,650
3月	261	194	167	206	223	96	78	130	71	76	248	241	1,991
計	8,603	5,205	4,675	6,209	7,353	1,308	2,355	3,342	2,646	2,037	11,181	10,198	65,112

ウ 月別利用率

(単位：%)

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
会議 室1	48.5	60.1	61.5	54.4	49.3	57.6	65.4	63.1	63.0	68.1	70.1	34.0	57.1
会議 室2	47.5	53.4	63.7	58.2	46.9	63.7	50.3	58.1	65.2	48.1	64.4	24.0	53.7
研修 室1	49.1	46.4	59.9	53.3	54.1	55.4	49.7	57.6	51.6	59.5	62.7	27.2	51.4
研修 室2	47.7	40.8	58.6	57.4	54.1	50.7	54.9	62.1	51.6	56.4	60.7	32.2	51.3
研修 室3	46.7	49.7	62.9	62.8	47.7	44.0	48.7	59.9	39.9	51.6	52.1	20.1	48.9
研修 室4	32.9	38.8	44.8	45.4	40.3	50.1	51.0	40.3	37.0	51.6	49.9	33.1	42.0
研修 室5	39.3	44.6	47.2	52.6	50.1	48.5	51.0	46.4	46.2	47.6	48.7	31.1	45.1
和室	41.1	43.0	48.8	53.8	39.5	41.1	40.5	43.2	49.3	45.0	47.0	19.5	42.0
調理 室	18.8	23.7	33.2	20.0	24.7	17.5	17.2	30.2	31.3	20.8	31.6	7.7	22.6
保育 室	12.2	15.8	21.0	34.1	26.8	16.4	16.9	25.2	35.0	26.5	36.2	12.4	22.8
ホール1	43.0	54.2	53.8	55.6	47.5	54.4	50.0	59.9	46.4	49.9	50.7	20.7	47.9
ホール2	48.8	44.4	49.6	51.0	41.1	51.5	46.7	55.2	51.3	45.6	48.7	17.5	45.1
諸室 平均	39.6	43.3	50.4	49.9	43.5	45.9	45.2	50.1	47.3	47.6	51.9	23.3	44.2
スモ ール オフ イス	71.4	71.4	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	85.7	85.7	100.0	100.0	92.9
全体 平均	51.3	55.3	68.7	68.4	64.3	65.8	65.4	68.5	61.5	61.6	69.6	54.2	62.5

(2) 調布市市民プラザあくろす運営連絡会

ア 概要 市民プラザあくろすの円滑な運営及び連携を図るため、男女共同参画推進センター、産業労働支援センター、市民活動支援センター及び指定管理者による連絡会を設置したもの

イ 委員構成等 各センター職員（6人）及び指定管理者職員（6人）をもって組織 男8人、女4人

ウ 開催回数 12回

(3) 市民プラザあくろす15周年記念祭（※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）

指定管理者の主導のもと、あくろす内の3センター（男女共同参画推進センター、産業労働支援センター、市民活動支援センター）等が協力し企画を行った。

ア 開催日 令和2年3月7・8日

イ テーマ みんなが元気と笑顔でつながる場

ウ 内容

(ア) 市民プラザあくろす15周年記念式典

(イ) その他のイベント

市民プラザあくろす利用団体によるステージ発表・展示・体験教室、地域団体による出店・ワークショップ等、あくろす内の3センターによる出展、指定管理者によるスタンプラリー、お楽しみ

抽選会等を予定していた。

(4) 施設工事

調布市市民プラザあくろすGHP（ガスヒートポンプ式エアコン）更新工事

(5) 台風19号による臨時休館

来館者の安全確保のため、令和元年10月12日は、正午をもって市民プラザあくろすを臨時休館とした。予約済の利用者には利用料金を全額還付した。

(6) 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う対応

令和2年2月27日付け「市が主催するイベント等の開催に関する対応方針」に基づき、施設の利用制限やイベントの中止等の対応を行った。

ア 市民プラザあくろす諸室の利用料金の還付

新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由として諸室の利用をキャンセルした場合は、利用日が令和2年2月27日以降の利用料金については全額還付した。

イ 市民プラザあくろす諸室の貸出しの中止

令和2年3月28日以降は、あくろす諸室の貸出しをすべて休止した。

ウ 市民プラザあくろす15周年記念祭の中止

2 男女共同参画推進事業 予算科目(款・項・目) 10・35・25 [決算書143～145ページ]

男女共同参画社会の実現を目指し、「調布市男女共同参画推進プラン」に基づいて総合的、計画的に男女共同参画推進のための事業を実施するもの

(1) 主催事業

ア 講演会

男女共同参画への理解を深め、自らの問題として認識し行動するきっかけとするための講演会を実施した。

事業名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
東尾理子トークショー ～とらわれないポジティブな生き方～	令和元年 9月7日	市民プラザあくろすホール1・2	子育てや家族のこと、スポーツで得た経験などを通して、多様化する家族の暮らし方や自分らしい生き方を考える	東尾理子（プロゴルファー）、 吉田敦子（助産師・整体師）、 森麻季（フリーアナウンサー）	76人 (9人)
※ 杉山愛講演会 夢を叶える生き方	令和2年 2月22日	調布市グリーンホール大ホール	女性アスリートとして培った経験を通して、女性が輝く社会の実現や多様な生き方について考える	杉山愛（スポーツコメンテーター、元プロテニスプレーヤー）	

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

イ 講座等

男女共同参画社会の実現を目指し、意識啓発のための講座等を実施した。

事業名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)

女性の「キャリア研究」についての講演	令和元年 12月4日	白百合女子大学	大学生に対して、女性の社会的・経済的自立の必要性について考える機会を与える	長谷川能扶子氏 (1級キャリアコンサルティング技能士)	50人
	令和元年 12月11日				68人
女性のための起業セミナー（産業労働支援センター、日本政策金融公庫、多摩信用金庫と共催）	令和2年 2月20日	市民プラザあくるすホール1	女性の多様な働き方の一つとして、起業という選択肢があることを啓発し、起業への支援に繋げる	小野章子氏（株式会社エンパピリオ代表取締役）	19人 (1人)
※ 男女共同参画ミニ映画会「マイ・インターン」	令和2年 3月7日	市民プラザあくるす会議室1	若き経営者の女性と再雇用されたシニア男性との交流を、コミカルに描いたアメリカ映画「マイ・インターン」を通じて、女性とシニアの多様な生き方を考える		
※ 女性のためのベリーダンス	令和2年 3月7日	市民プラザあくるす会議室1	3月8日の国際女性デーにちなみ、女性解放の踊りと言われているベリーダンスの体験イベントを開催	Hana（ベリーダンス・インストラクター）	

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

ウ 展示

名称	実施期間	テーマ・内容	場所
デートDV防止啓発展示	通年	デートDVやJKビジネスの防止啓発のためのパネルを展示	男女共同参画推進センター内
ほっとサロンしえいくはんずの紹介	通年	グループ相談・ほっとサロンしえいくはんずのテーマや各講師を紹介するパネルを展示	男女共同参画推進センター内
写真展「スウェーデンのパパたち」	令和元年6月14日～23日	育児休暇を取得したスウェーデンの父子の様子を紹介し、固定的な性別役割分業意識やワーク・ライフ・バランスについて考える機会を与える写真展	男女共同参画推進センター内
男女共同参画推進センター事業の紹介	令和元年10月25日～27日	男女共同参画推進センターで実施している事業のパネル展示	東京ウィメンズプラザ

	令和元年 11 月 17 日		市立国領小学校（国領わいわいまつり）
ジェンダーギャップに関する展示	令和2年1月10日から開始	男女共同参画意識を啓発するため、日本における最新のジェンダーギャップ指数や世界の男女格差の一覧を展示	男女共同参画推進センター内
手作りマスク展	令和2年3月13日から開始	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、市民の方々から手作りのマスクや作り方を募集し展示	男女共同参画推進センター内

(2) 男女共同参画推進センター通信「しえいくはんず」の発行

男女共同参画に係る情報を広く市民に周知するため、広報紙を合計10,000部発行し、市内公共施設、高校、大学等に配布した。また、調布市ホームページにも掲載した。

号	テーマ	特集内容
49	DV それはとても身近なものです。	DVについての様々な事例を紹介するとともに、被害を受けた場合の支援の流れや相談機関を掲載し、周知・啓発するもの

(3) 図書・資料コーナーの運営

男女共同参画推進センター内の図書・資料コーナーに配架する図書等を購入し、利用者の閲覧・貸出しに供することで、男女共同参画に関わる知識を深められるようにした。

ア 図書・資料コーナー

図書の購入 166冊（雑誌、行政資料等含む蔵書数 2,579冊）

新規貸出登録者数 120人（貸出登録者数 428人）

貸出状況 延べ562人、776冊

イ 図書の展示

来館者に伝えたいテーマの図書を、男女共同参画推進センター内に展示した。

実施期間	テーマ	場 所
令和元年5月～7月	フォーラムしえいくはんず2019関連図書、参加団体推薦図書の展示	男女共同参画推進センター内
令和元年8月～9月	東尾理子トークショーの開催に合わせ、各出演者執筆の本や雑誌を展示	男女共同参画推進センター内
令和元年10月～11月	DV撲滅、児童虐待防止のキャンペーンに伴い、DVやハラスメント関連の本を展示	男女共同参画推進センター内
令和元年10月～令和2年3月	男女共同参画推進センターでの職場体験で中学生が作成したブックレビューの展示	男女共同参画推進センター内
令和元年12月～令和2年2月	元気なうちは働き続けなければならない社会、いわゆる「老後レス社会」にちなみ、シニアの暮らし方や働き方などの本を展示	男女共同参画推進センター内

(4) 市民参加事業「男女共同参画推進フォーラムしえいくはんず2019」

参加団体を公募し、8団体による実行委員会及び9団体の協力により市民プラザあくろすで実施した。

期間中、参加者は、スタッフを含め延べ1,748人であった。記録集を200部発行した。保育人数4人

ア 開催日 令和元年6月22・23日

イ テーマ THE LIFE ～自分らしく生きる！～

ウ 内容

(7) 実行委員会企画

事業名	実施日	テーマ・内容	講師	参加者数
講演会「会社のなかだけで、生きてゆけますか？」	令和元年 6月22日	企業で定時退社を続け、社内で初めて男性育児休業を取得した体験談等を通して、男性の育児参加やワーク・ライフ・バランスについての理解を深める	中村一氏（作家）	50人
えほんうた・あそび うた ライブ&トーク	令和元年 6月22日	絵本の読み聞かせと音楽、からだ遊びを組み合わせたパフォーマンスと子育てに関するトークを通して、男性の育児参加等について理解を深める	西村直人氏（音楽家）・西村直晃（おもちゃ楽器DJ）	77人
写真展「スウェーデンのパパたち」（再掲）	令和元年 6月22・23日	育児休暇を取得したスウェーデンの父子の様子を紹介し、固定的な性別役割分業意識やワーク・ライフ・バランスについて考える機会を与える写真展		190人
合言葉とクイズで 景品ゲット	令和元年 6月22・23日	男女共同参画等に関する三択クイズを実施し、参加者に男女共同参画に関する理解を深める		100人

(4) 団体企画

事業名	実施日	テーマ・内容	講師	参加者数
交流分析を用いた 自己分析カウンセリング	令和元年 6月22日	カウンセラーによるカウンセリングを通して、自分を知る手がかりとしてもらう	COCORO テラスカウンセリングサークル・リエゾンちょうふ	3人
楽しいベジ餃子♪ 烏龍茶付き	令和元年 6月22日	野菜だけの「ベジ餃子」を皮から作り、試食	ボルシチカフェ・Yoga, Static solution	6人
ギャネックと遊ぼう！	令和元年 6月22日	ケイビネコ「ギャネック」の着ぐるみによるイベントのPR	ユウグライド	12人
ミニ絵本づくりの ワークショップ	令和元年 6月23日	ミニ絵本づくりや絵本の読み聞かせを通して、親が子供に本を読むことの重要性を啓発	調布美術研究所・エホンのトビラ	40人

親子 de ふれあい整体	令和元年 6月23日	親子で楽しみながら整体を行い、スキンシップの時間を作る講座	親子整体それいゆ	42人
さくらウインドオーケストラ	令和元年 6月23日	調布市を拠点に活動する一般市民吹奏楽団による演奏会	調布さくらウインドオーケストラ	80人
ピリアロハフラ	令和元年 6月23日	子どもから大人まで幅広い年齢層の踊り子がフラダンスを発表	ピリアロハフラ	80人
子どもモダンバレエ	令和元年 6月23日	美女と野獣の楽曲に合わせ、ソロとクラス作品のステージを披露	モダンバレエ Piena	142人
THE LIFE スペシャルコラボステージ ～それぞれの音・重なる瞬間～	令和元年 6月23日	3団体のコラボレーションによる、吹奏楽の生演奏に合わせたフラダンスやモダンバレエを披露	モダンバレエ Piena・ピリアロハフラ・調布さくらウインドオーケストラ	76人
バザー	令和元年 6月23日	第三中学校吹奏楽部の活動費用のためのバザー	調布市立第三中学校吹奏楽部保護者会	155人
快適歩行のコツ	令和元年 6月22・23日	足や靴, 歩き方について困っている人の個別相談とスニーカー選びのワークショップ	フットの会	63人
自分で作ろう LINE スタンプ!	令和元年 6月22・23日	手書き絵や写真を使って LINE のスタンプを作成するワークショップ	紫蓮庵	25人
みんなで粘土づくり	令和元年 6月22・23日	親子で楽しめる焼いて固める粘土づくりのワークショップ	調布美術研究所, くねこね工房	106人
楽しく作ろう工作教室	令和元年 6月22・23日	子どもから大人まで楽しめる工作ワークショップ	こどもアートくらぶ	95人
フードドライブ 「食べられるのにもったいない」	令和元年 6月22・23日	家庭からの寄贈食品を集めるとともにフードバンクの活動について周知の拡大を図る	フードバンク調布	48人

(ウ) 団体企画以外のイベント等

わがまち調布の輝き女性の紹介展示, すまいるパンの販売

(5) 一時保育事業

男女共同参画推進のための講座, 講演会, 男女共同参画推進フォーラムの事業開催時に, 1歳以上就学前の幼児を連れて参加した保護者のために, 別室において一時保育を行った。

	29年度	30年度	元年度
保育延べ人数(人)	27	18	14

(6) 相談事業

男女共同参画の視点に立ち、社会環境や家族の形態の変化により生じる、生活、心・健康のこと、家庭における暴力の問題、仕事や再就職などの様々な悩みについて女性相談員が応じ、相談者自身が解決の糸口を見いだして、性別に捉われない自由な生き方を選択できるよう支援する相談を行った。

ア 女性の生きかた相談

〈利用状況：面接相談〉

	29年度	30年度	元年度
相談枠設定件数（件）	409	408	405
相談件数（件）	326	319	317
利用率（％）	79.7	78.2	78.2

〈利用状況：電話相談〉

	29年度	30年度	元年度
相談件数（件）	49	44	59

※ 電話相談の相談時間は、年間で170時間の枠を設定した。

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	29年度	30年度	元年度
自分自身の生き方	336 (41)	324 (23)	332 (34)
夫婦関係	200 (13)	191 (18)	204 (12)
家族・親族の人間関係	180 (20)	197 (14)	221 (32)
その他の人間関係	106 (21)	89 (8)	102 (6)
健康	97 (17)	91 (15)	81 (15)
暮らしのこと	128 (12)	156 (8)	120 (14)
暴力	121 (11)	161 (12)	138 (8)
その他	5 (0)	10 (5)	20 (9)
合 計	1,173 (135)	1,219 (103)	1,218 (130)

※ 相談内容内訳件数は、面接相談と電話相談を合計した件数とし、括弧内はその内電話相談で受けた件数。

※ また、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

イ 女性のための法律相談

〈利用状況〉

	29年度	30年度	元年度
相談枠設定件数（件）	156	156	156
相談件数（件）	102	100	119
利用率（％）	65.4	64.1	76.3

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	29年度	30年度	元年度
夫婦関係（離婚等）	76	78	83
家族・親族の人間関係（相続等）	7	9	14
その他の人間関係（人権侵害等）	4	3	9
暮らしのこと（金銭貸借等）	2	1	6
暴力	19	22	18



その他	14	8	10
合 計	122	121	140

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

ウ 女性のヘルスケア相談（思春期～更年期）

〈利用状況〉

	29年度	30年度	元年度
相談枠設定件数（件）	36	37	40
相談件数（件）	19	19	22
利用率（％）	52.7	51.4	55.0

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	29年度	30年度	元年度
体の不調	14	13	8
性・妊娠・出産	0	1	3
不妊について	0	0	0
心に関して	11	15	18
暴力	11	9	10
その他	4	2	3
合 計	40	40	42

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

エ 女性のための仕事&生活サポート相談

〈利用状況〉

	29年度	30年度	元年度
相談枠設定件数（件）	53	60	55
相談件数（件）	34	41	45
利用率（％）	64.2	68.3	81.8

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	29年度	30年度	元年度
就職活動	2	3	4
適職探し	2	3	4
転職希望	6	3	4
ワーク・ライフ・バランス	0	4	3
労働条件・労働環境	2	0	1
職場の人間関係	0	4	8
セクハラ・パワハラ	1	0	0
暴力	0	1	0
その他	21	25	19
合 計	34	43	43

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

オ 働く女性の人生相談

〈利用状況〉

	29年度	30年度	元年度

相談枠設定件数（件）		36	36
相談件数（件）		24	28
利用率（％）		66.7	77.8

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	29 年度	30 年度	元年度
自分自身の生き方		6	11
夫婦関係		6	7
家族・親族の人間関係		1	3
その他の人間関係		2	2
健康		4	3
暮らしのこと		0	2
暴力		3	4
その他		16	14
合 計		38	46

※ 働く女性の人生相談については、平成30年度から実施。

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

#### カ 暴力に関する相談内容分類

平成29年度

（単位：件）

誰から受けているか 暴力の内容	配偶者又は 交際相手		親		子ども・兄 弟・親族		知人		見知らぬ 人		合 計	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
身体的暴力	1	63	5	16	4	12	0	2	0	0	10	93
精神的暴力	1	185	24	20	7	16	1	3	0	0	33	224
性的暴力	0	11	2	8	0	0	0	0	0	0	2	19
経済的暴力	1	84	2	8	0	1	0	0	0	0	3	93
合 計	3	343	33	52	11	29	1	5	0	0	48	429

平成30年度

（単位：件）

誰から受けているか 暴力の内容	配偶者又は 交際相手		親		子ども・兄 弟・親族		知人		見知らぬ 人		合 計	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
身体的暴力	5	113	9	7	2	6	0	0	0	0	16	126
精神的暴力	6	260	36	23	19	23	4	10	0	0	65	316
性的暴力	1	13	0	0	0	0	0	0	0	0	1	13
経済的暴力	1	80	3	4	5	4	0	0	0	0	9	88
合 計	13	466	48	34	26	33	4	10	0	0	91	543

令和元年度

（単位：件）

誰から受けているか 暴力の内容	配偶者又は 交際相手		親		子ども・兄 弟・親族		知人		見知らぬ 人		合 計	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
身体的暴力	1	76	4	7	1	8	0	0	0	1	6	92

精神的暴力	2	204	16	21	6	14	4	3	0	1	28	243
性的暴力	2	16	0	1	0	0	0	0	0	2	2	19
経済的暴力	2	82	0	3	0	1	0	0	0	0	2	86
合計	7	378	20	32	7	23	4	3	0	4	38	440

※ 市民相談課（家庭相談）、子ども家庭課（母子・婦人相談）及び男女共同参画推進課が受けた相談のうち、暴力に関する相談内容をまとめた。女性の生きかた相談は、電話相談の件数も含む。

※ 暴力の内容と受けている相手について、一人で複数の内容があるため、件数は重複している。

※ 「配偶者」には、法律婚だけでなく事実婚も含み、現在は離婚している関係も含む。

キ グループ相談（事業名：ほっとサロンしえいくはんず）の実施

相談員（専門家）の進行のもと、子育てとの両立、家族や家庭のこと、体の不調などの同じ悩みを持つ者が集まり、少人数で話し合うもの

(7) 開催回数 19回

(イ) 参加人数 延べ 175人（保育数 延べ 53人）

回	実施日	テーマ	参加者数 (保育数)
1	平成31年 4月12日	働くってどういうこと？	6人 (3人)
2	平成31年 4月24日	～はじめての子育て～ 新米ママ集まれ！！	3人 (1人)
3	平成31年 4月26日	あなたの人間関係と生き方を楽にする秘訣を学びませんか？	9人 (3人)
4	令和元年 7月12日	アラフォー&アラフィフ 自分らしく自分磨きしたい人集まれ！	6人 (1人)
5	令和元年 7月17日	アラフォーでおかあさんになった人！集まれ！！	4人 (1人)
6	令和元年 7月24日	人間関係と生き方を楽にする秘訣を学びませんか？	16人 (4人)
7	令和元年 8月9日	コミュニケーションが上手になりたい人集まれ！	5人 (3人)
8	令和元年 9月13日	働くってどういうこと？ 不安・モヤモヤを解決したい人集まれ！	3人 (3人)
9	令和元年 9月20日	人間関係と生き方を楽にする秘訣を学びませんか？	22人 (4人)
10	令和元年 9月25日	～はじめての子育て～ 新米ママ集まれ！！	5人 (1人)
11	令和元年 10月16日	ふたご育児を頑張るママ、集まれ！	4人 (4人)
12	令和元年 10月25日	家庭内のモラハラを知ろう！	21人 (2人)

13	令和元年 11月22日	アラフォー&アラフィフ 自分らしく自分磨きしたい人集まれ!	6人 (1人)
14	令和元年 11月27日	アラフォーでおかあさんになった人!集まれ!!	4人 (4人)
15	令和元年 12月6日	「キレやすい人ってどんな人?」 ~キレル人・キレられる人, どちらにもならないために学ぼう!~	23人 (6人)
16	令和2年 1月10日	コミュニケーションが上手になりたい人集まれ!	8人 (3人)
17	令和2年 1月17日	生きやすい自分になるために「禁止令」を知ろう!	21人 (4人)
18	令和2年 1月22日	~はじめての子育て~ 新米ママ集まれ!!	4人 (3人)
19	令和2年 2月14日	自分らしい働き方について考えてみませんか?	5人 (2人)
20	※令和2年2月26日	アラフォーでおかあさんになった人!集まれ!!	
21	※令和2年3月18日	人生は後半戦が面白い!「アラフォー&アラフィフ 自分らしく自分磨きしたい人集まれ!」	
22	※令和2年3月27日	「気のきく女性が, 夫を子ども化させていく?!」~もっと楽に生きる秘訣を学びませんか?~	

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため, 中止した。

#### ク 相談事業に伴う一時保育事業

1歳以上就学前の幼児のいる相談者のために, 別室で一時保育を行った。

	29年度	30年度	元年度
保育利用相談件数(件)	20	12	27
保育延べ人数(人)	20	16	27

#### ケ 相談カードの配布

相談事業の周知を目的として, 相談カレンダーが記載されたカードを男女共同参画推進センター, 市役所, 文化会館たづくり等の公共施設等に配架した。

配架数 上半期分4,000枚, 下半期分4,000枚

#### (7) 団体・グループ活動支援事業

男女共同参画社会の実現を目指し, 広く市民の男女平等意識の啓発・普及や女性の社会参画等の推進事業を行う市民活動団体の支援を行うもの

調布市男女共同参画推進活動費補助金交付要綱に基づく申請は, 令和元年度は2件だった。

#### (8) 調布市男女共同参画推進センター運営委員会の運営

##### ア 概要

(7) 男女共同参画推進センターの円滑な運営及び男女共同参画社会の実現に向けた事業について検討するもの

(イ) 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第27条に基づく協議を行う場とし、地域における女性の活躍について議論するもの

イ 委員構成等 有識者（4人）、団体推薦者（3人）、公募市民（2人）、調布市男女共同参画コーディネーター（1人）、市職員（1人）をもって組織 男5人、女6人

ウ 開催回数 2回（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、第3回目は中止）

エ わがまち調布の輝き女性（びと）

調布市男女共同参画推進センター運営委員会における女性の活躍についての議論の結果に基づき、市内で自分らしく働く女性を紹介し、女性が活躍できる場の情報提供を行うもの。インターンシップ生（大学生）が取材し、取材結果を市報・ホームページ等に掲載した。

実施回数 2回

(9) 調布市男女共同参画推進プランの推進

ア 調布市男女共同参画推進プラン推進協議会の運営

(7) 概要 「調布市男女共同参画推進プラン」を推進し、男女共同参画の総合的かつ効果的な推進を図るため、市の「男女共同参画のための重点的取組」などについて協議し、結果を庁内各部署へ周知するもの

(イ) 委員構成等 市職員（14人）をもって組織 男8人、女6人

(ウ) 開催回数 1回

イ 調布市男女共同参画推進プラン推進委員会の運営

(7) 概要 調布市男女共同参画推進プラン推進協議会の専門委員会として設置し、調布市男女共同参画推進プラン（第4次）実施状況報告書の内容等について検討するもの

(イ) 委員構成等 市職員（8人）をもって組織 男5人、女3人

(ウ) 開催回数 1回

ウ 調布市男女共同参画推進プラン（第4次）実施状況報告書の作成

平成30年度に実施した男女共同参画推進事業を取りまとめ、庁内各部署へ配布した。

発行部数 240部

(10) 配偶者暴力防止事業

ア 配偶者暴力防止及び被害者支援に関する講座・講演会

事業名	実施月日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
講座「家庭内のモラハラを知らう！」（再掲）	令和元年 10月25日	市民プラザあくるす 研修室3	配偶者暴力の中でも表面化しにくい精神的暴力（モラル・ハラスメント）について、実態や未然に防ぐ方法などを学ぶ	中島由子氏（心理カウンセラー、センター相談員）	21人 (2人)
※ デートDV出前講座	令和2年 3月4日	市立第八中学校	中学3年生を対象とする、デートDVについての講座	鳥生尚美氏（弁護士）	
	令和2年 3月5日	市立第六中学校		秋山俊氏（弁護士）	

	令和2年 3月12日	市立調布 中学校	小松玲子氏(弁護士)	
--	---------------	-------------	------------	--

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

イ 調布市配偶者暴力防止等対策ネットワーク会議の開催

- (ア) 概要 配偶者からの暴力防止及び被害者支援に関する対策を推進し、被害者の支援等に携わる関係機関相互の連携強化を図るもの
- (イ) 委員構成等 市職員（6人）、関係機関委員（10人）をもって組織 男9人、女7人
- (ウ) 開催回数 1回

ウ パープルリボン・プロジェクト in ちようふの実施

11月12日から同月25日までの「女性に対する暴力をなくす運動」週間にちなんで、様々なイベントを実施した。また、同月は「児童虐待防止推進月間」でもあり、DVと児童虐待の間には密接な関係が認められることから、「オレンジリボンキャンペーン」と連携して事業を実施した。

(ア) パープルリボンの着用

女性に対する暴力根絶運動の国際的なシンボルマークであるパープルリボンを、11月1日から同月30日までの間、市の全職員等が着用することで、暴力を許さない意識を共有するとともに、暴力根絶に向けた市の姿勢をアピールした。

また、児童虐待防止シンボルカラーであるオレンジとパープルの2色に重ねたリボンを希望する市民へ配付したほか、市内事業所にもリボンの着用や広報物の配架などの協力を受けた。

(イ) デートDV・JKビジネス被害防止パネルの展示

a 内容

総合福祉センター「ウィンドウ美術館」に、デートDV及びJKビジネスを特集した通信「しえいくはんず」を拡大したパネルや、JKビジネス被害防止ポスターを展示した。

b 期間 令和元年11月2日から同月29日まで

(ウ) パープル&オレンジリボンキャンペーン「みんなで笑顔の花を咲かせようプロジェクト」

a テーマ

パープルリボンとオレンジリボンをテーマとしたオブジェを作成・展示することで、配偶者暴力根絶と児童虐待防止を広く訴える。

b 内容

暴力を許さない意識を育み、共有するため、暴力根絶との願いを込めて市民や市職員が作ったペーパーフラワーでオブジェを制作し、展示した。

c ペーパーフラワー募集期間（場所）

令和元年10月7日から同月31日まで（男女共同参画推進センター、市民活動支援センター、文化会館たづくり）

d 展示期間（場所）

令和元年11月9日から同月14日まで（文化会館たづくり1階ロビー）

e ワークショップ

令和元年11月11日実施。ペーパーフラワー作りのワークショップを開催し、参加者には啓発グッズや通信「しえいくはんず」49号等を配布した。制作されたペーパーフラワーはその場で展示に加えた。

ワークショップ参加人数 300人

(エ) パープル&オレンジライトアップ

11月5日から同月10日まで、同月18日から同月21日まで及び同月25日から同月28日まで、内閣府の取組に賛同して、調布駅前広場の樹木を紫色とオレンジ色で交互にライトアップした。

エ デートDV防止啓発シールの掲示

デートDVの未然防止及び相談場所を周知するシールを、市民プラザあくろすや文化会館たづくり等のトイレ個室ドア内側等に掲示した。

(11) 民間シェルター運営費の補助

配偶者からの暴力の防止や被害者の保護を図るための活動を行う民間の緊急一時保護施設及び自立支援施設で構成する東京多摩地域民間シェルター連絡会に対し、補助金を交付することにより、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護を図った。

調布市民間シェルター運営費補助金交付要綱に基づく申請 1件